

# 2N赤沢自然休養林自然観察実習

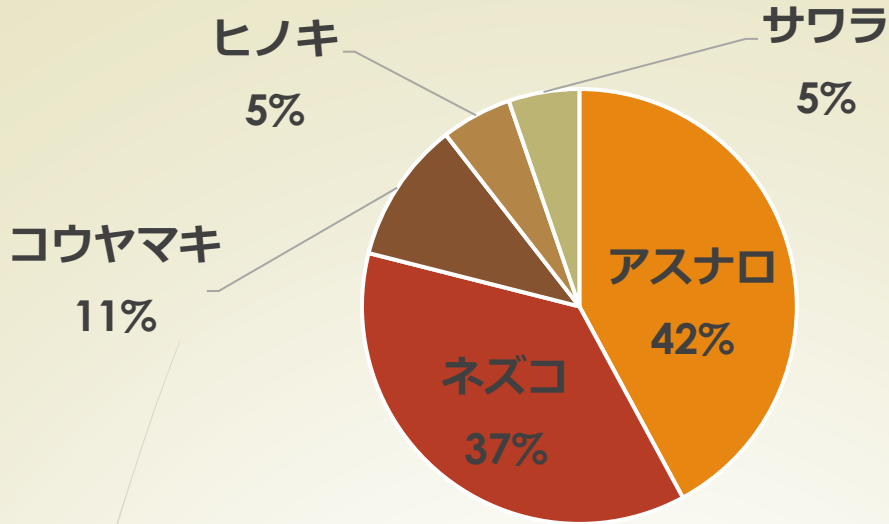
5月15日は、2年生が日本三大美林の一つである長野県上松市の赤沢自然休養林にて自然観察実習を行いました。

今回の実習では、木曾五木について事前学習をしてから、式年遷宮や天然林の保護について、実際に巨樹とふれあいながら、営林署の方から多くのことを学ぶことができました。





# 最も印象に残った樹種ランキング2023



## 生徒の感想

- ・ネズコは木曽五木の中で、一番黒い木というのが分かった。また行きたいと思います。
- ・コウヤマキはヒノキと見た目が違うのに、木材になると材質がとても良く、耐水性がとても高いことを知って驚きました。
- ・日本三大美林というだけあって、その場にいるだけで癒されると思いました。これを機にリラックス目的で森林に行くのも良いと思いました。
- ・アスナロとヒノキは鱗片に違いがあり、アスナロはヒノキの下に生える耐陰性の高い木であることを知れて、良かったです。今後も樹木の知識を増やしていきたいです。
- ・サワラとヒノキの合体木「仲良しの木」がとても印象に残りました。
- ・伊勢神宮に使われた御神木はとても大きく、斧で手間をかけて伐っていることに驚きました。雨でしたが、貴重で美しい天然林を見れたのが良かったです。